

第 44 回 福 岡 救 急 医 学 会

プログラム

学 会 プ ロ グ ラ ム

第 1 会場「コラボステーション I 視聴覚ルーム」

8:55~9:00

開会式

会長：九州大学医学研究院 救急医学講座 赤星朋比古

9:00~9:30

評議員会

9:35~10:40

■ シンポジウム1 福岡の外傷診療を考える-福岡に外傷センターは必要か? -

座長：九州大学病院 救命救急センター 赤星朋比古

コメンテーター：横浜市立救急医学 竹内 一郎

SY1-1 福岡に外傷センターは必要か：重症外傷診療の集約化と地域体制の構築の重要性

健和会大手町病院 外傷センター 馬庭 幸詩

SY1-2 福岡大学病院救命救急センターの外傷診療実績および外傷センター設立への課題

～外傷センターは必要という立場から～

福岡大学病院 救命救急センター 藤田 晃浩

SY1-3 県南に外傷センターの新設は不要-既存施設集約化による対応の提案-

久留米大学病院 高度救命救急センター / 久留米大学 整形外科学講座 後藤 雅史

SY1-4 福岡に外傷センターは必要である-しかし、どこで、誰が? -

済生会福岡総合病院 救命救急センター 柳瀬 豪

SY1-5 九州大学病院における外傷診療の現状から考える福岡県外傷センターの必要性

九州大学病院 救命救急センター 木原 大護

11:20~12:20

■ ランチョンセミナー1 病院救命士が担う地域救急医療の未来

共催：日本光電工業株式会社

座長：久留米大学病院 高度救命救急センター 高須 修

LS1 病院救命士が担う、地域救急医療の未来について

済生会福岡総合病院 医療技術部 救急医療支援室 四島 弘

LS1 病院救命士によるドクターカー運用拡大の効果

～患者受入促進、病床回転率向上および地域連携強化への貢献と今後の展望～

済生会福岡総合病院 救命救急センター 久城 正紀

12: 50 ~ 13: 50

■ 特別講演

座長：九州大学医学研究院 救急医学講座 赤星朋比古

SP1 System Saving Lives ―横浜発・地域救急医療体制変革の実践―
外傷センター集約化から蘇生率 No.1 プロジェクトまで

横浜市立大学 救急医学 竹内 一郎

13: 55 ~ 15: 25

■ 救急隊員部会セミナー

座長：みやま市消防本部 堀 隆一郎

Q1 JRC 蘇生ガイドラインの展望 ハイパフォーマンス CPR（実践）

健和会大手町病院救急科 顧問 / 救急救命九州研修所 特任教授 /
健和会大里おおかわ診療所 所長 畑中 哲生

15: 30 ~ 17: 00

■ 特別企画 救急車利用を考える

司会進行：九州大学医学研究院 救急医学講座 赤星朋比古
九州大学病院 国際医療部 アジア遠隔医療開発センター 工藤孔梨子
特別コメンテーター：横浜市立大学 救急医学 竹内 一郎

SP2-1 福岡市の救急出動データ 50 万件の分析と提案 1

九州大学芸術工学院 未来共生デザイン部門 尾方 義人

SP2-2 福岡市の救急出動データ 50 万件の分析と提案 2

九州大学芸術工学部 渡邊 莉子

SP2-3 50 万件データを用いたシミュレーションが切り拓く救急医療の新たな可能性

九州大学大学院芸術工学研究院 関 元秀

SP2-4 民間救急による医療搬送の新たな展開と地域医療連携への貢献
～公的救急車利用の負担軽減と医療継続の観点から～

株式会社パラメディック 釜 祐樹

SP2-5 健診および自治体データを用いた臨床疫学研究の推進

九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野 二宮 利治

17: 00 ~ 17: 15

閉会式

会長：九州大学医学研究院 救急医学講座 赤星朋比古

第2会場「総合研究棟 102 セミナー室」

9: 35 ~ 10: 20

■ 一般演題 病院前救護・救急搬送1 (CPA・CPR・蘇生)

	座長: 北九州市消防局	井筒 智昭
	コメンテーター: 北九州総合病院	救命救急センター長 黒田 宏昭
A2-1	植込み型除細動器が救急活動に及ぼす影響ー VF/CPA 症例の検討と BLS 継続の重要性ー	福岡市消防本部 松永 智弥
A2-2	CPR-induced consciousness (CPRIC) を経験した症例	北九州市消防局 大城健一郎
A2-3	走行中の救急車内における胸骨圧迫 ~姿勢の改善~	福岡市消防局 井上 啓太
A2-4	電動ストレッチャーを活用し、限られた搬送空間で良質な胸骨圧迫を継続するための工夫	宗像地区消防本部 猪俣 結衣
A2-5	「分娩時チェックシート」及び「小児 CPA 活動チェックリスト」の活用	柳川市消防本部 後藤 啓午

10: 25 ~ 11: 10

■ 一般演題 病院前救護・救急搬送2 (教育・人材育成・医療連携)

	座長: 筑紫野大宰府消防本部	川邊 剛聖
	コメンテーター: 済生会二日市病院	部長 吉山 直政
A3-1	教職員が求める応急手当講習とは何か ~学校現場のニーズ調査から見えた現状と今後の展望~	北九州市消防局 水原 源也
A3-2	学校が自ら考える救急対応訓練の実践報告	中間市消防本部 松嶋 篤史
A3-3	答え合わせの出来る救急活動・病院救命士との連携強化	遠賀郡消防本部 惣原 大介
A3-4	福祉施設における急変対応力向上への取り組み	糸島市消防本部 奥蘭 洋介
A3-5	中核都市における公共施設 AED の運用改善がカバー率に及ぼす影響	久留米広域消防本部 原 早智子

11: 20~12: 20

■ ランチョンセミナー2

共催: ユーシービージャパン株式会社

座長: 九州大学病院 救命救急センター講師 生野 雄二

LS2 脳神経救急領域におけるてんかんおよび急性症候性発作のマネジメント
新古賀病院 脳卒中脳神経センター 脳神経外科 下川 能史

13: 55~15: 15

■ ワークショップ 局所災害について考える「福岡空港航空機事故対処訓練から考える福岡地域 MCI 対応の課題」

座長: 久留米大学病院 高度救命救急センター 山下 典雄
福岡徳洲会病院 救急科 鈴木 裕之

WS1 福岡空港航空機事故対処訓練を通じた福岡地域 MCI 対応体制の構築
福岡県済生会福岡総合病院 救急救命センター 久城 正紀

WS2 福岡空港航空機事故対処訓練から得られた成果と課題
福岡国際空港株式会社 空港運用本部保安防災部 小島 宏文

WS3 航空機事故における課題
福岡市消防局 警防課 梅崎 徹

WS4 航空機事故対応における課題
博多消防署 警備課 山本 将亘

WS5 航空機事故災害の初期医療対応
福岡大学病院 救急治療センター 喜多村泰輔

15: 20~16: 30

■ パネルディスカッション 臓器提供体制について考えよう

座長: 福岡大学病院 救命救急センター 村西謙太郎
福岡記念病院 救急科 高橋 慶多

PD-1 福岡地域における臓器提供体制を考える
ー臓器提供の選択肢を守るための体制構築についてー
福岡大学病院 救命救急センター 大藏 裕子

PD-2 当院で経験した初めての脳死下臓器提供の 1 例
福岡市立こども病院 循環器集中治療科 永田 弾

PD-3 救急病院における臓器提供体制の問題点を自験例から考察する
福岡徳洲会病院 集中治療センター 江田 陽一

PD-4 非 5 類型施設における移植医療支援体制の検討
ー不可逆的全脳機能不全の 2 例から考えるー
福岡記念病院 看護部 豊福 光来

第3会場「総合研究棟 204・205 セミナー室」

9: 35～11: 05

■ シンポジウム2 小児の時間外の救急搬送を考える ～各地域の課題と展望～

座長：久留米大学 小児科 向井 純平
九州大学医学研究院 救急医学講座 賀来 典之

SY2-1 福岡市における小児救急医療の現状と課題から今後を考える

福岡赤十字病院 小児科 三窪 亮二

SY2-2 こどもは減っても救急は減らない

ー人口減少都市・北九州からみた小児救急体制のリアルー

北九州市立八幡病院 小児科 小林 匡

SY2-3 筑後地区小児救急搬送における基幹病院への患者集約の実態

聖マリア病院 小児科 佐藤ひかる

SY2-4 「筑豊地域における時間外小児救急搬送の現状と課題
- 飯塚病院および消防機関のデータ解析から -」

飯塚病院 小児科 清松 光貴

11: 20～12: 20

■ ランチョンセミナー3

共催：旭化成セラピューティクス株式会社

座長：久留米大学病院 高度救命救急センター 鍋田 正和

LS3 進化し続ける DIC 診療とリコンビナントロンボモジュリン

福岡大学医学部 救命救急医学講座 主任教授 仲村 佳彦

13: 00～15: 00

■ 看護部研修会

座長：北九州市立八幡病院 救急外来 井筒 隆博
国立病院機構九州医療センター 救急病棟 田口 裕子

救急看護経験者が語る私だけの成長曲線～壁にぶつかった日から未来まで～

シンポジスト：福岡大学医学部看護学科 成人看護学領域 久保 億人
土倉内科循環器科クリニック 土倉 万代
福岡赤十字病院 救急病床・救急外来 吉野 大智
北九州市立八幡病院 看護部 救急外来 藤本 彩来
大牟田市立病院 救急外来 藤岡万里菜

15: 20～17: 20

■ 学生企画 BLS challenge CUP

共催：公務員ビジネス専門学校

司会進行：済生会福岡総合病院 救急科 久城 正紀

第4会場「総合研究棟 105 セミナー室」

9: 05 ~ 9: 59

■ 一般演題 救急看護1

座長：九州大学病院 救命救急センター・ハイケア 津々浦里美

- B1-1 救急外来リーダー看護師に求められるマネジメント能力の可視化とその構造
北九州市立八幡病院 看護部 救急外来 井筒 隆博
- B1-2 救急搬送不応需の可視化と情報共有が救急受け入れに与えた効果
宗像水光会総合病院 外来 宮本小百合
- B1-3 多職種チームによる体幹部外傷初期診療の標準化と安全性向上の実践
福岡大学病院 救急治療センター 大桑 佑介
- B1-4 防ぎ得る褥瘡の減少に向けた褥瘡予防ラウンドシートの活用
九州大学病院 救命救急センター救命 ICU・ハイケア病棟 松本 萌
- B1-5 外傷患者の早期離床を目指した看護計画立案の定着とリハビリ介入の標準化への取り組み
九州大学病院 救命救急センターハイケア病棟 竹山 菜摘
- B1-6 RS・CCOT 導入前後の院内急変対応の変化
～二次救急病院における急変対応システムの構築とその成果～
公立学校共済組合九州中央病院 看護部 楠 久絵

10: 04 ~ 10: 49

■ 一般演題 救急看護2

座長：聖マリア病院 看護部看護支援室 七田理恵子

- B2-1 当院救命 ICU における TDM 指示テンプレート導入によるインシデント削減
九州大学病院 救命救急センター 救命 ICU 溝田 玲士
- B2-2 救急車受け入れお断りを減らすための取り組み
千鳥橋病院 梶島 久恵
- B2-3 A 病院救命 ICU におけるアセスメントシート導入による教育効果の検討
九州大学病院 救命救急センター ICU 尾田 彩
- B2-4 救急外来における外傷初期看護の知識向上 ～参加型教育の効果～
大成会 福岡記念病院 甲斐 奈美
- B2-5 多忙な救命救急の現場で倫理的気づきを高めるための試み
～些細なジレンマの言語化と取り組みの評価～
九州大学病院 救命救急センター救命 ICU 立花 典子

10: 55~11: 15

■ 特別教育セミナー

座長：九州大学病院 救命救急センター 木原 大護

観血的肋骨固定術 (Surgical Stabilization of Rib Fractures: SSRF)

済生会福岡総合病院 救命救急センター 柳瀬 豪

11: 25~12: 25

■ ランチョンセミナー 4

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

座長：九州大学医学研究院 救急医学講座教授 赤星朋比古

LS4 敗血症性 DIC の早期診断と発症予測

産業医科大学 救急・集中治療医学講座 教授 尾崎 将之

12: 30-12: 45

■ 総会

14: 25~15: 25

■ スイーツセミナー

aHUS (補体介在性 TMA) の早期診断と治療介入の重要性

共催：アレクシオンファーマ合同会社

座長：九州大学医学研究院 救急医学講座 赤星朋比古

SS2-1 産後出血を契機に発症した aHUS の 1 例

久留米大学病院 高度救命救急センター 助教 宮崎 充宏

SS2-2 aHUS を見つけよう

大阪大学医学部附属病院 救命救急科 特任助教 梅村 穰

15: 50～17: 00

■ 一般演題 医師企画 (救急一般・地域医療体制)

		座長: JCHO 九州病院 救急科	江口 大樹
		福岡青洲会病院 救急災害センター	安田 光宏
C1-1	ゴルフ場における院外心肺停止からの社会復帰例～BLS	教育実施後に経験した一救命例～	
		福岡青洲会病院 救急災害センター	安田 光宏
C1-2	痙攣発作後に多発骨盤骨折と、遅れて診断された上腕骨近位部骨折を認めた 1 例		
		産業医科大学病院 救急・集中治療科	森田 雄大
C1-3	ミッドラインカテーテル導入に伴う院内管理体制の整備		
	一救急外来での初期使用経験を含めて一		
		産業医科大学病院 救急・集中治療科	土田 崇博
C1-4	地域 ECMO センターの診療実績と ECMO transport 体制の現状		
		福岡大学病院 救命救急センター	二宮 駿
C1-5	重症外傷初療における Video Review を用いたチームパフォーマンス評価の試み		
		健和会大手町病院 外傷センター	木幡 亮
C1-6	福岡地域救急医療版 J-SPEED データベースからみた地域救急医療の現状		
		NPO 法人 福岡地域救急医療連携推進協会 統計調査班	村西謙太郎
C1-7	同一家族重症多数傷病者の広域分散搬送後の患者情報共有の障壁		
		福岡東医療センター 救命救急センター	宇津 秀晃

第 5 会場「基礎研究棟 A 第 2 講義室」

9: 35 ~ 10: 30

■ 一般演題 救急症例・研修医セッション

		座長: 福岡済生会病院 救命救急センター	則尾 悠
		コメンテーター: 浜の町病院 救急科	成田 純任
C2-1	緊急開腹所見が治療方針に寄与した IgA 血管炎による消化管出血の一例	福岡記念病院 救急科	松尾 吉朗
C2-2	若年者の中大脳動脈近位部閉塞に対し血栓回収療法を施行した 1 例	浜の町病院救急センター	井崎 斗環
C2-3	施設入居高齢者に生じたアミオダロン中毒の一例	新小文字病院	松浦 遼
C2-4	アルコール依存症患者に生じた浸透圧性脱髄症候群の一例	新小文字病院	平山 光哉
C2-5	日常生活動作で生じた高齢者環椎骨折の一例	NHO 九州医療センター 救急科	別府 風治
C2-6	IGF- II 産生腫瘍による低血糖の一例	新小文字病院 研修医	上林 美香

10: 35 ~ 11: 16

■ 一般演題 予防救急

		座長: 飯塚地区消防本部	藤春 翔
		コメンテーター: 飯塚病院 顧問	鮎川 勝彦
A1-1	地域一体となった救命教育の推進 – PUSH PROJECT を活用した取り組み –	みやま市消防本部	横枕 泰幸
A1-2	熱中症による救急搬送の現状と多層的予防救急の効果について	直方市消防本部	木附 望
A1-3	未就学児の発熱に対する啓発活動が保護者に与える影響 ～医療資源適正利用の推進に向けて～	飯塚地区消防本部	中野 敬太
A1-4	荏田町における労働災害による救急搬送の傾向と予防救急への応用	荏田町消防本部	花岡 将矢

15: 30 ~ 16: 05

■ 一般演題 院内救急救命士・多職種連携

座長：白十字病院 救急科 菅 卓也

コメンテーター：福岡市民病院 救急科 小野 雄一

D1-1 病院救命士による特定行為導入後の初期実績と救急診療支援への関与

福岡大学病院 救急治療センター 阿部 雅治

D1-2 2 次医療機関が運用する病院救急車の活動実績と課題について

飯塚市立病院救急部 阪田 朋季

D1-3 クラウドファンディングを活用した病院救急車の増台とお迎え搬送の戦略的展開について

福岡県済生会福岡総合病院 救急医療支援室 増田 悠聖

D1-4 当院における救急搬送困難事案の現状と対策

福岡中央病院 救急科 中島 弘道

16: 10 ~ 16: 55

■ 一般演題 病院前救護・救急搬送3（症例・病院前救護・地域救急）

座長：福岡市消防局 大神 信洋

コメンテーター：九州中央病院 救急センター長 前原伸一郎

A4-1 「脳卒中を疑わせた右半身麻痺・構音障害の一例」
ー病歴聴取から真の病態に迫るー

福岡市消防局 今田 哲大

A4-2 自殺目的でトリカブトを摂取し救命できた1例

粕屋南部消防組合消防本部 安河内好徳

A4-3 黒ずみスケール除去剤（フッ化水素含有）により化学損傷した一例
～ ICT を活用した早期医療連携の有用性について～

北九州市消防局 川原 由嗣

A4-4 多文化共生社会における救急医療の課題と展望

粕屋北部消防本部 相良 淳平

A4-5 救命現場におけるバイスタンダー支援体制構築への取り組み

大牟田市消防本部 池尻圭一郎